メトグルコ®錠を服用されている方へ

メトグルコ®錠 服用中の注意点

Sumitomo Pharma

メトグルコ®錠を服用されている方へ
— 乳酸アシドーシスの発現を避けるための注意 —

メトグルコ®錠をのんでいる間は次のことにご注意ください。

- **次の状態(シックデイ)のときには、脱水を起こすことがありますので、メトグルコをのむのをいったんやめて、医師または薬剤師に相談してください。**

下痢、嘔吐(おうと)

食欲がなく
食事がとれない

熱がある

- **脱水を予防するため、適度に水分をとるよう心がけてください。**

- **お酒を飲みすぎないでください。**

⚠ まれに乳酸アシドーシスという治療が必要な副作用がおこることがあります。
吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、体がだるい、筋肉痛、呼吸が苦しいなどの症状が、**ひどいとき**または**続くとき**は、**すぐに受診**してください。

〈連絡先等〉

住友ファーマ株式会社

○次のときには、**メトグルコをのんでいること**を**医師または薬剤師に伝えて**ください。

手術を受けるとき

ヨード造影剤と呼ばれる薬を使う検査や治療*を受けるとき

*造影CT、尿路造影、血管造影など

何か別の薬をもらうとき

○メトグルコをのんでいるときは、定期的に腎機能や肝機能の検査が行われます。腎臓に病気のある人、高齢の人では、検査の回数が多くなることがあります。

○メトグルコは血糖を下げる薬ですので、**低血糖**を起こすことがあります。低血糖が起こったら、すぐに糖質を含む食品をとってください。
アカルボース（商品名:グルコバイなど）、ボグリボース（商品名:ベイスンなど）、ミグリトール（商品名:セイブルなど）という薬をのんでいる場合は、必ずブドウ糖をとってください。

低血糖の症状：強い空腹感、力のぬけた感じ、発汗、手足のふるえ、頭痛など

高所作業や自動車の運転など、危険を伴う作業に従事しているときに低血糖を起こすと事故につながる可能性があります。特に注意してください。

医師または薬剤師から説明を受けた**薬の量やのみ方**を正しく守ってください。食事を抜いたときの服用をどうするかは、医師または薬剤師に相談してください。
のみ忘れたときは、次の服用の時間に1回分をのんでください。2回分を一度にのんではいけません。

これらの内容はご家族やまわりの方にもお知らせください。

〔2023年6月改訂〕MET P-32911v05

Sumitomo Pharma

〔2023年6月改訂〕 MET P-32911v05